

米国による関税措置について

令和7年（2025年）4月25日
外務省

日米協議直後の米国政府の反応

トランプ大統領

日本時間 4月17日午前10:38 SNS投稿

日本の貿易代表団と会談できたことは大変光栄でした。

大きな進展がありました！

ベッセント財務長官

日本時間 4月18日午前1:30 SNS投稿

昨日、日本政府の赤澤大臣との会談を踏まえ、貿易に関する議論が**極めて満足のいく方向で進展していることを嬉しく思います。**

非常に実りある会談の場を設けてくださり、また米国民にとって最善の合意へと向かう道筋をつけてくださったトランプ大統領に深く感謝しています。近く、日本の友人たちと更なる前向きな対話ができることを楽しみにしています。

グラス次期駐日米大使

日本時間 4月18日午後 到着会見

トランプ大統領が直接交渉に来たということは彼の最優先事項ということ。大統領は素晴らしいディールメーカー。

関税について、経済大国のベスト・アンド・ブライテストなチームが協議にあたっており、**楽観的に見ている。**



主要国の最近の動き

中国 ※4/12以降、米国:145%、中国:125%の追加関税を互いに賦課。

- 4/23、中国外交部は米国が対話と交渉を通じて問題を解決したいのであれば、威圧的な態度をやめ、平等・尊重・互惠の態度で中国と対話すべき旨発言。

※4/23、トランプ大統領は（中国に対する関税引き下げについて問われ、）「中国とは公正な取引を行う予定である」旨発言。

韓国

- 4/24、崔相穆（チエ・サンモク）副首相兼企画財政部長官、安徳根（アン・ドクン）産業通商資源部長官が訪米し、ハッセント財務長官、グリア通商代表と米韓 2 + 2 通商協議を開催。貿易均衡・造船・LNGを中心に協議。

英国

- 4/18、スターマー首相は、トランプ大統領と電話会談。英米間で進行中の建設的な貿易協議について議論。同首相は、自由で開かれた貿易へのコミットメントと、国益を守ることの重要性を改めて強調。
- 4/25、訪米中のリーブス財務大臣は、ハッセント財務長官と会談予定。

インドネシア

- 4/17、アイルランガ経済担当調整相はグリア通商代表及びラトニック商務長官とそれぞれ会談し、両国は60日以内の交渉完了を目指すことで合意。また、インドネシア側から、米国からの具体的な追加輸入計画を提示。

インド

- 4/21、モディ首相が訪印したヴァンス米副大統領と会談を実施。両者は、両国民の幸福に焦点を当てた、互恵的な米印二国間貿易協定の交渉が大きく進展したことを歓迎。

各国とのやり取り

日英首脳電話会談（４月１０日）

両首脳は、米国の関税措置が世界経済や多角的な自由貿易体制に与える影響を踏まえつつ、経済分野につき幅広くかつ詳細に議論しました。

日星首脳電話会談（４月１４日）

両首脳は、米国の関税措置やそれに対抗する中国の報復措置が世界経済や多角的自由貿易体制に与える影響を踏まえつつ、経済分野につき幅広く議論しました。

石破総理大臣からは、現下の情勢は、シンガポールを始めとする東南アジア諸国において事業を展開する日本企業にとっても深刻であると述べるとともに、このような厳しい状況の中であって、東南アジア諸国と緊密に意思疎通していくことを重視している旨述べました。

日マレーシア首脳電話会談（４月１６日）

両首脳は、米国の関税措置やそれに対抗する中国の報復措置が世界経済や多角的貿易体制に与える影響を踏まえつつ、経済分野につき幅広く議論しました。

石破総理大臣から、現下の情勢は、東南アジア各国に進出して現地の経済に貢献している日本企業にも直接的な影響を及ぼすことを指摘した上で、東南アジア諸国の声にも耳を傾けていきたい旨述べました。

日仏首脳電話会談（４月１６日）

また、両首脳は、米国の関税措置やそれに対抗する中国の報復措置が世界経済や多角的貿易体制に与える影響を踏まえつつ、経済分野につき幅広くかつ詳細に議論しました。